

4年生 学年経営 説明資料

1 教育目標

＜練馬小学校の教育目標＞ 心身ともにたくましい児童に育てる

- ◎よく考え行う子ども（重点目標）
- 思いやりがありやさしい子ども
- なかよく協力し合う子ども
- 明るく元気な子ども



＜4年生の学年目標＞

- ・よく聞き、よく考える子ども
- ・すすんで友達にやさしくする子ども
- ・友達とすすんで協力し合う子ども
- ・元気に仲よく遊ぶ子ども

2 4年生の心と体

＜知的能力の発達＞

- ・聴覚的な記憶から視覚的な記憶へと移行する時期で、記憶力も急上昇します。
- ・創造的な思考力が発達してきます。興味や関心の幅が広がり、調べたり友達と自分の知っていることを交換したりして知識を深め合うこともできるようになります。
- ・相手の発言内容と関連付けて自分の考えを言えるようになります。

＜社会性の発達＞

- ・家庭中心の生活から活動範囲も広がり、友達中心の生活へと変わっていき、チャレンジも多くなってきます。

＜運動能力の発達＞

- ・筋力の発達が大きく、特に背筋力が発達します。敏捷性もぐんと増して、ドッジボールなどのよけ方が目に見えて巧みになります。「走る・跳ぶ・投げる」などの、全身運動の能力が発達します。
- ・手先の動作が目に見えて発達します。細かい字が書けるようになったり、作業が素早くなくなったりします。

＜情緒的な発達＞

- ・感情を抑制し、すぐには泣かなくなります。
- ・口げんかが多くなったり、屁理屈を言って口ごたえをしたりすることが多くなります。自分について省みることは少ないのですが、他人について批判したり文句が多くなったりします。
- ・友情や、異性への関心が深まってきます。ちょっとしたことで友達をひやかしたり、時には男女の対立という形で表れたりします。
- ・ユーモアが分かり、その場を和ませることもできます。

- ・外に出歩くことが多くなってきます。
- ・内緒ごとがたくさん出てきます。
- ・親よりも仲間の方を選ぶことが多くなります。

このような体験を通して、自分が仲間や周りの人たちの中でどのような存在であるかがつかめるようになってきます。ここを通り抜けると、わがままな狭い視野で物事を考えることから抜け出すことができるようになり、自己中心的な様子が薄くなってきます。

育てのポイント

- ・何でも知りたい、やりたいという気持ちを大切に、失敗してもうまくいなくても、叱るのではなく、認め、自信を付けさせることが大切です。わがままな主張や屁理屈を言うときには、よく話し合っ
て、納得させてください。
 - ・親や教師の目の届かないところで行動したがることもあるので、時々誰と、どんなところで、どんな遊びをしてきたか聞いてみることも必要です。
 - ・規律ある生活をするように心掛けさせてください。勉強と遊びのけじめをきちんと付けさせることが
大切です。
- ◎心配なこと、気になることは、担任にご相談ください。一緒に解決して、心身ともに健全な生活ができるように、ご家庭と協力しながら共に子育てをしていきたいと思ひます。

児童理解に努め、よいところを褒めることで、児童が自信をもって通える教室を目指します。
友達や下級生への思いやりや協力の心が育つように、他者のよいところを認められるような活動を工夫していきます。

3 4年生の学習

◆確かな学力の定着と向上◆

◎主体的、対話的な学びにつなげる授業づくり

- ・話し合い活動を充実させ、自分の考えを広げたり深めたりできるようにします。
- ・外国語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成を目指します。

◎学習習慣の確立、家庭学習の習慣を付ける。

10分 × 4(学年) = 40分

◆健やかな心と体の育成◆

- ・毎日の音読の宿題とともに、毎日何かしらの運動に取り組みせてください。(習い事や地域スポーツでも可)
- ・休み時間は外遊びを奨励し、クラス遊びや体育の授業等を活用して体力向上を目指します。

4 各教科の学習内容

※今年度は、順序や学習内容を一部変更して行うものもあります。

国語

◎身に付けたい力

- ・相手を見て話したり、言葉の抑揚に気を付けたりして話す。
- ・漢字と仮名を使ったり、句読点を適切に使ったりして表記する。
- ・3年生までに学習した漢字を書いたり、4年生で学習する漢字を読めるようにしたりする。
- ・敬体と常体との違いに注意して文章を書く。
- ・大まかな内容を意識して音読する。
- ・辞書や辞典の使い方を理解し、活用する。また、引用の仕方や出典の示し方を理解する。
など

◎主な学習活動

- ・お互いの考えを伝え合い、グループやクラス全体で話し合う。
- ・「書く力」… あらゆる学習において、引き続き「書くこと」に取り組みます。書く楽しさ、書いてよかったという達成感をもたせたいと考えています。毎週金曜日の朝10分間の「書きたいむ」の継続して行う。

- ・新しい漢字202字（都道府県に使われる漢字25字が追加）
- ・書写（毛筆）…文字の組み立て方を理解し形を整えて書く。

算数

- ・億、兆の位の数の概念
- ・わり算の筆算
- ・分数（仮分数、帯分数）
- ・角の大きさ
- ・面積
- ・そろばん
- ・概数
- ・小数のかけ算とわり算
- ・分数のたし算とひき算
- ・垂直・平行と四角形
- ・直方体、立方体
- ・折れ線グラフと表

作図をする時に、分度器とコンパスを使います。三角定規と併せて持たせてください。

社会

- ・安全なくらし、健康なくらしを保つためにどのようなしくみがあり、どのような施設があるのかを知る。
- ・東京都の地形の様子や地域の様子、伝統についての学習
- ・出前授業や体験的な学習を計画しています。

授業では、主に「わたしたちの練馬区・東京都」を使います。教育出版の教科書は自宅で保管してください。

理科

- ・季節と生き物（春夏秋冬の動植物の様子、ツルレイシの観察）
- ・体のつくりと筋肉のはたらき
- ・ものの温度と体積
- ・星や月の動き
- ・空気や水の温まり方
- ・天気や気温、水の状態変化

音楽

- ・リコーダーを使って、いろいろな曲を演奏します。2部パートに分かれた合奏もします。

図工

- ・彫刻刀を使った木版画をします。
- ・絵の具を使って、さまざまな技法で絵を描きます。



体育

- ・かけっこ・リレー運動、走・跳の運動（幅跳び、高跳び）、表現リズム運動、体づくり運動、浮く・泳ぐ運動、ゲーム（ゴール型、ベースボール型、ネット型）器械運動、保健（育ちゆく体）

道徳

- ・教科書に沿って学習します。

総合的な学習の時間

- ・「ごみスリム大作戦」と題し、それぞれの学期毎にテーマを決めて、課題を解決する方法を学んだり、調べた事を発表したりします。また、調べた事を活用して体験的な学習を行います。

外国語活動

- ・ Hello, world! (世界のいろいろな言葉であいさつをしよう)
 - ・ Let's play cards. (すきな遊びを伝えよう)
- 外国語（英語）を使って聞いたり話したりすることを行います。

5 教室に置いておく教材について

◎基本的に、**教科書とノート**は毎日持ち帰り、家庭学習で使用します。

◎下記の**副読本、使用頻度が低い教科書等**は、教室置きで保管していますが、学習内容に応じて持ち帰る場合がありますので、時間割に合わせて忘れ物のないよう、持たせてください。

[教室に置いてよい教材]

道徳	「心しなやかに」	国語	「書写」
社会	「わたしたちの練馬区・東京都」 「地図帳」	保健	「みんなのほけん」
外国語	「Let's try！」 「Welcome Tokyo」	音楽	「歌はともだち」 「いい音みつけた」 「音楽のおくりもの」

お願い

- ・ 各教科のノートを使い切りましたら、同じ大きさのマスや方眼ノートを準備してください。
- ・ 辞書を小さい手提げに入れ、机の横に掛けて保管します。まだご家庭にある方は、持たせてください。

6 今後の学習について

3年生で学習できなかった内容

- ・ 国語・・・4年生の単元で、3年生で教えるべき内容が重複しているため、それぞれの単元で、3年生の内容を踏まえて指導を行います。
- ・ 社会・・・「くらしのうつりかわり」は、4年生の「まちの発展につくした人」で3年生の内容の指導を行います。
- ・ 算数・・・「棒グラフ」は、4年生の「折れ線グラフ」で、3年生の学習内容の指導を行います。
- ・ 理科、音楽、図工・・・発展的な内容の指導が未実施の内容がありますが、新しく教えるべき学習内容はあります。
- ・ 体育・・・「ゴール型ゲーム」は、4年生で学習します。

4年生の学習内容

- ・ 家庭学習で取り組ませた内容については、習熟度を確認して補充しながら新しい学習内容を指導していきます。
- ・ 必要に応じて、指導時間を設けて、個別に指導を行います。
- ・ 国語・・・家庭学習で取り組んだ漢字は、ドリルやドリルノートを確認して、個別に指導を行います。
- ・ 社会・・・都道府県名がしっかり覚えられるように、折にふれて指導を行います。
- ・ 算数・・・家庭学習で取り組んだ内容の理解度を確認し、個別に指導を行います。
- ・ 理科・・・「季節と生き物1」の学習に関しては、今後も継続して学習していきます。

※「天気と気温」の学習に関しては、単元の内容が完了していないので、補充をしながら学習していきます。